

当院の連携医療機関である先生をご紹介します。

◆きい麻酔科クリニック◆

所在地：松山市余戸西3-12-20
 電話番号：089-965-0005
 診療科：麻酔科、ペインクリニック、リハビリテーション科、東洋医学
 休診日：日曜日、祝日、木・土曜日午後

きい のりかつ
 紀伊 典克 先生



診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30 ~ 12:30	○	○	○	○	○	○
14:30 ~ 18:30	○	○	○	-	○	-

当院は2006年、痛み治療専門のクリニックとして松山市余戸西に開業いたしました。当時、県内にペインクリニックが少なかったこともあり、痛みを悩む多くの患者さんの力になれるよう、クリニックでの診療を始めました。

現在は、痛み治療はもちろんのこと、美容医療として光治療（光治療および光脱毛）、美容点滴等も行っております。患者さんが体の中と外から美しくなることによって、精神的・肉体的に若々しくなり、より充実した毎日を過ごすようにサポートしたいと思っております。



患者さんの何気ないお話やライフスタイルが、治療のヒントになることもあるので、気になる症状があれば、何でもご相談いただければと思います。

松山市民病院は、以前勉強会に参加させていただき、整形外科の講演に感銘を受け、連携をする機会が増えたように思います。紹介患者さんへの対応がとても速く、いつも快くお受けいただき大変感謝しています。

今後ともよろしくお願いたします。



BOI：応援するぞ！二刀流医師

病人を救うことを天賦の職とする
 “医師”が事もあろうに、

趣味を語る連載
 森田医師編
 第1回

人類が二足歩行を開始してから最初の戦いが拳闘であったことは多くの古代文明の遺跡で証が残されている。

殴り合いは、原始的な力の誇示であり、野蛮な行為で平和の対極である。

幼い頃、大人気だったボクシング中継のTV画面に没頭し、何故だか自然と最頂のボクサーと一緒に身体を動かしたものだ。顔を腫らし膝をぐらつかせながらも、相手に立ち向かう姿に胸を熱くした。ゴングが打ち鳴らされた時には大きな声援と拍手喝采を送った。



礼

外科医 動

本年3月まで当院眼科に勤務していた大川悠真医師が、現役プロボクサーとして活躍している。

日頃のロードワークや厳しいトレーニングに加え、試合前には10kgもの減量で闘争本能を究極まで追い込む、常人にはマネできない所業である。

プロ転向後2勝を挙げ、現在B級ライセンス取得を目指している。

けがなどの心配をものともせず、礼節をもち強い意志で拳闘に取り組んでいる我が二刀流“ボクサー”を、皆さんと一緒に応援したい！

松山市民病院も協賛スポンサーです。



切り影『拳込め!』を贈呈

参照 Web: <https://www.boxingtimeline.com/okawa-yuma/>
 敬意を込め、彼をモデルに切り影作品『拳込め!』『礼』を創作した。
 (切り影・文/心臓血管外科:森田照正)

お知らせ

マイナンバーカードが保険証として利用できます。

当院では、2023年4月18日より、オンライン資格確認の運用を開始しました。オンライン資格確認とは、マイナンバーカードをカードリーダーにかざすことで、健康保険証として利用できるものです。

マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口で保険証を提示しなくても、院内に設置しているカードリーダー(1階総合受付カウンターに1台設置)を利用することで保険の資格確認がスムーズにできます。

6月12日現在、初診、再診合わせて1日平均15人程度の患者さんにご利用いただいております。



食堂再開しました

5月15日より当院をご利用の方に限り、一般食堂を再開しました。当店では、長年ご愛顧いただいております自慢の鍋焼きうどんなどの定番メニューや、その日の食材によりメニューが変わる気まぐれランチをご用意しております。特に気まぐれランチのチキン南蛮や天丼は、職員にも人気のメニューです。

皆様にも味わっていたきたく、食堂スタッフ一同ご利用をお待ちしております！

